

令和4年度（2022年度）行政評価シート【個表】

令和 4 年 7 月 25 日

評価対象事業		評価者	秘書課長 小林 昭嗣	
共生-10	秘書事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	秘書課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針	行財政運営

1 事業の目的

対象	理事者等
意図	理事者の日々の活動をサポートするため。
効果	理事者の日程管理及び交際を円滑に進める。

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

理事者の日程管理及びその交際に係る管理業務を行った。
----------------------------

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和3年度		令和4年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	理事者の日程管理、 交際管理	日程管理、交際管理、 全国市長会負担金等	-	- / -	-	-	
				2,493 / 6,611	5,562		
02				/			
03				/			
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源 内訳	国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	/	1	1	
			一般財源	2,493 / 6,610	5,561		
			<b>事業費の合計(千円)</b>	<b>2,493 / 6,611</b>	<b>5,562</b>		
		<b>人件費(千円)</b>		<b>26,555</b>	<b>26,901</b>		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	3.5	3.5	3.5			
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0			

## 5 評価結果

### (1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	理事者の日程管理、 交際管理	日程管理等の日常業務であり、指標 の設定になじまない。	理事者の執務を円滑に行うことにより、 施策の円滑な遂行に寄与している。	-
02	0			
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

### (2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか		1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか		3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか		3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか		1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか		3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか		1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施	△-2 市民等と協働して実施する事業はない
協働			協働実施済の場合のパートナー

### (3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
引き続き理事者の日程管理及びその交際に係る管理業務を進めて行く。					

**【参考】**

**◎事業実施に係る主な指標**

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

**◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)**

比較事項	市長の交際費の状況(上段:R3当初、下段:R3決算、単位:円)							
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	逗子市	三浦市
他市実績	900,000	2,441,000	1,100,000	500,000	1,700,000	2,800,000	500,000	350,000
	38,520	437,200	421,570	142,450	486,320	719,435	87,270	1,000

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	令和3年度予算と比較すると、県内19市では、多い方から13番目(少ない方から7番目)であり、人口では多い方から11番目(少ない方から9番目)で、人口規模との比較では、適正な範囲である。
--------------------------	--